

NEWS RELEASE

No. 25-8

2025 年 7 月 28 日

損害保険研究費助成制度 2025 年度受給者決定

公益財団法人損害保険事業総合研究所

損害保険研究費助成制度は、損害保険・リスクマネジメントおよびその関連分野における研究を支援するとともに、損害保険事業の健全な発展に資することを目的として、主として若手および中堅の研究者に対して、その研究に必要な費用を損保総研が助成するものです。

2025 年度の損害保険研究費助成制度(助成期間は 8 月 1 日から 1 年間、助成金額は 50 万円)の応募について、洲崎博史先生(同志社大学大学院司法研究科教授)、家森信善先生(神戸大学経済経営研究所教授)および弊所理事長から成る選考委員会による厳正な審議を行った結果、別紙の 9 件(12 名)の研究を受給対象に決定しました。

1972 年度に開始した前身の「損害保険に関する図書の購入資金援助制度」以降、50 年余の受給者は、延べ 196 名です。

本件に関するお問い合わせ先

〒101-8335 千代田区神田淡路町2-9

公益財団法人損害保険事業総合研究所 助成制度事務局 TEL:03-3255-5513

損害保険研究費助成制度 2025 年度受給者

受給者		テーマ
アライ タカミチ 新井誉陸氏	神戸大学大学院経営学研究科 博士課程後期課程1年	地震保険の加入要因に関する検証
ナガタ セイゴ 永田成吾氏	関西学院大学商学研究科 博士課程後期課程2年	損害保険会社の環境活動と企業価値に関する実証分析
オオガクミチコ 大角道子氏	長崎大学人文社会科学域 (経済系)准教授	リスク共有における合意形成の仕組み :パレート最適な部分ゲーム完全均衡を目指して
キノシタ ユウキ 木下雄貴氏	電気通信大学大学院 情報理工学研究科准教授	中古車修理の補償不正検出センサAIプロトタイプ 開発とシミュレーション評価
ウエノ タケフミ 上野雄史氏	静岡県立大学経営情報学部 教授	自然関連リスクに対する損害保険業の対応と情報 開示:TNFD フレームワークに基づく国際比較分析
オオクラ マヒト 大倉真人氏	同志社女子大学現代社会学部 教授	テレマティクス自動車保険における走行データの 公共化が社会厚生に与える影響の考察 ～ヒヤリハット・データを用いた検証～
フジイ ヨウイチロウ 藤井陽一朗氏	明治大学商学部専任教授	
オサキ ユウスケ 尾崎祐介氏	早稲田大学商学部教授	努力不確実性下の予防行動と曖昧性選好 ー経済実験を用いた検証ー
カワムラ テツヤ 川村哲也氏	帝塚山大学経済経営学部 准教授	
ミヤケ ハジメ 三宅新 氏	北海道大学大学院法学研究科 教授	重大事由解除の時的限界
ヨシザワ タクヤ 吉澤卓哉氏	京都産業大学法学部教授	日産自動車キャプティブ事件判決のその先 ー最判令和6年7月18日の行き着くであろう処ー
ノイシキ ナオト 野一色直人氏	京都産業大学法学部教授	

以 上